

令和3年度

鹿児島市交通局
上荒田局舎及びバス整備工場
電気需給仕様書

鹿児島市交通局上荒田局舎及びバス整備工場の電気需給については、契約書に定めるもののほか、この仕様書の定めるところによる。

鹿児島市交通局上荒田局舎及びバス整備工場電気需給仕様書

1 概要

(1) 需要場所

鹿児島市上荒田町37番20号 上荒田局舎

鹿児島市新栄町20番12号 バス整備工場

(2) 業種及び用途

公営交通事業（事務所及び整備工場）

2 仕様

(1) 供給電気方式等

ア 供給電気方式	交流3相3線式
イ 供給電圧（標準電圧）	6,000V
ウ 計量電圧（標準電圧）	6,000V
エ 標準周波数	60Hz
オ 受電方式	1回線受電
カ 非常用自家用発電設備	なし（系統連系なし）
キ 太陽光発電設備	なし（系統連系あり）

(2) 予定契約電力、予定使用電力量等

ア 予定契約電力	77kW（上荒田局舎） 42kW（バス整備工場）
----------	-----------------------------

（各月の契約電力は、供給開始後その1月の最大需要電力と前11月の最大需要電力のいずれか大きい値とする。）

イ 予定使用電力量	159,900kWh（上荒田局舎） 52,300kWh（バス整備工場）
-----------	----------------------------------------

（令和3年8月1日から令和4年7月31日までの使用電力量の見込み。増減有り。）

ウ 力率	100%（平均）
------	----------

（月別の力率は、実測値によるものとする。）

(3) 契約供給期間

令和3年8月1日0時00分から令和4年7月31日24時00分まで

(4) 電力量等の計量

ア 自動検針装置	：有
イ 電力会社の検針方法	：自動検針

(5) 契約期間の電力消費計画

別紙1参照

(6) 需給地点

需要場所の構内 1 号柱に鹿児島市交通局が施設する受電用負荷開閉器の電源側接続点

(7) 計量地点

需要場所の構内 1 号柱

(8) 電気工作物の財産分界点

需給地点に同じ。

(9) 保安上の責任分界点

需給地点に同じ。

3 その他

力率の変動、その他の要因による電気料金の調整及び仕様書に定めのないその他の供給条件については、電気事業法等の一部を改正する法律（平成 26 年法律第 72 条）による改正前の電気事業法（昭和 39 年法律第 170 号）第 3 条第 1 項の規定に基づき九州管内で一般電気事業者としての許可を得ていた者が、高圧又は特別高圧で電気の供給を受ける一般の需要に対して定める標準供給条件並びに選択供給条件による。なお、入札金額の算定にあたっては、燃料費調整額及び電気事業者による再生可能エネルギー電気の調達に関する特別措置法に基づく賦課金は考慮しないこと。

令和3年度電力消費計画

【上荒田局舎】

単位:kWh、円

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
使用電力量	10,900	9,700	11,100	13,000	17,200	19,900	15,200	11,200	9,300	14,200	15,600	12,600	159,900

【バス整備工場】

単位:kWh、円

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
使用電力量	4,600	3,900	3,900	4,600	5,200	6,100	4,400	3,800	3,200	4,300	4,700	3,600	52,300